



面接は直接会うべき

きした こうた
岸下 晃大さん(敦賀工高2年)



私はインターネットを通じて面接試験をすることには反対である。理由は直接、面接を行う方が、よりその人の長所や短所を見極めることができると思うからだ。確かに志望する企業から遠いところに住んでいる学生にとって、遠方に面接に行くことは経済的にも体力的にも大変なことだと思うし、企業にとっても遠方から優秀な学生を確保でき

ることはメリットだと思う。

しかし、企業としたら面接での受け答えなどを直接見た方が、その人の人間性を深く知ることができるのではないだろうか。学生側も面接以外の場面でいろいろなアピールができるし、企業の環境も自分の目で見ることができる。

一方、インターネットでは、最低限の会話の中でしかアピールができず、企業の環境を知ることができない。自分が一生勤めるかもしれない企業の環境を知れないことはマイナスであろう。だから私は、インターネットよりも直接企業で行う面接の方が良いと考える。